第6期品川区障害福祉計画・第2期品川区障害児福祉計画
PDCA サイクル管理シート

成果目標 Ⅰ		施設入所者の地域生活への移行																																																										
計画 (P) ↓ 実施 (D)	目標値	【令和5年度末までの目標】 ①地域生活移行者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10人(3.7%)</td> <td>令和元年度末時点の施設入所者数(271人)のうち、2%以上(6人)と前計画での未達成分4人が障害者グループホーム等へ移行することを基本とする。</td> </tr> </tbody> </table> ②施設入所者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>271人を超えない</td> <td>令和元年度末時点の施設入所者数(271人)を超えないことを基本とする。</td> </tr> </tbody> </table>		目標値	目標値設定の考え方	10人(3.7%)	令和元年度末時点の施設入所者数(271人)のうち、2%以上(6人)と前計画での未達成分4人が障害者グループホーム等へ移行することを基本とする。	目標値	目標値設定の考え方	271人を超えない	令和元年度末時点の施設入所者数(271人)を超えないことを基本とする。																																																	
	目標値	目標値設定の考え方																																																										
10人(3.7%)	令和元年度末時点の施設入所者数(271人)のうち、2%以上(6人)と前計画での未達成分4人が障害者グループホーム等へ移行することを基本とする。																																																											
目標値	目標値設定の考え方																																																											
271人を超えない	令和元年度末時点の施設入所者数(271人)を超えないことを基本とする。																																																											
主な内容 (実績等)	【実績】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度*¹</th> <th>R4年度*²</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①地域生活移行者数(累計値)</td> <td>2人</td> <td>3人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②施設入所者数</td> <td>269人</td> <td>274人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> * ¹ 令和3年度末時点 * ² 令和4年11月末時点 【主な活動指標(サービス利用実績)】 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">R3年度*¹</th> <th colspan="2">R4年度*²</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>見込</th> <th>実績</th> <th>見込</th> <th>実績</th> <th>見込</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同生活援助</td> <td>人/月</td> <td>208 [67]</td> <td>246 [94]</td> <td>218 [70]</td> <td>257 [101]</td> <td>228 [73]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域移行支援</td> <td>人/月</td> <td>10 [7]</td> <td>3 [1]</td> <td>12 [9]</td> <td>0 [0]</td> <td>14 [10]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自立生活援助</td> <td>人/月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域定着支援</td> <td>人/月</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> * ¹ 令和3年度末時点 * ² 令和4年11月末時点 ※[]内は精神障害者の内数		区分	R3年度* ¹	R4年度* ²	R5年度	①地域生活移行者数(累計値)	2人	3人		②施設入所者数	269人	274人		区分	単位	R3年度* ¹		R4年度* ²		R5年度		見込	実績	見込	実績	見込	実績	共同生活援助	人/月	208 [67]	246 [94]	218 [70]	257 [101]	228 [73]		地域移行支援	人/月	10 [7]	3 [1]	12 [9]	0 [0]	14 [10]		自立生活援助	人/月	1	0	2	0	3		地域定着支援	人/月	0	0	0	1	0	
区分	R3年度* ¹	R4年度* ²	R5年度																																																									
①地域生活移行者数(累計値)	2人	3人																																																										
②施設入所者数	269人	274人																																																										
区分	単位	R3年度* ¹		R4年度* ²		R5年度																																																						
		見込	実績	見込	実績	見込	実績																																																					
共同生活援助	人/月	208 [67]	246 [94]	218 [70]	257 [101]	228 [73]																																																						
地域移行支援	人/月	10 [7]	3 [1]	12 [9]	0 [0]	14 [10]																																																						
自立生活援助	人/月	1	0	2	0	3																																																						
地域定着支援	人/月	0	0	0	1	0																																																						
区分	評価(C) および改善(A)																																																											
令和3年度	【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】 令和4年3月末で地域生活移行者数は2人となっており、目標を下回った。施設入所者数は、269人となっており、目標を達成した。 また、令和5年度末までの目標達成に向け、地域生活移行の生活基盤となる住まいの確保に努め、令和3年度末までに、障害者グループホームが5か所(定員35名増)の新規開設を行った。 令和4年度は、引き続き、障害者グループホームなど住まいの確保を図るとともに「品川区地域自立支援協議会相談支援部会」において、地域生活移行について検討を進め、地域生活への移行等のニーズ把握を行う。																																																											

<p>令和4年度</p>	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>令和4年11月末で地域生活移行者数は3人、施設入所者数は274人と現時点では目標達成に至っていない。令和5年度末の目標達成に向け、地域生活移行の生活基盤となる住まいの確保に努め、令和4年度に障害者グループホームが4か所（定員19名増）新規開設した。</p> <p>さらに地域移行を支える社会基盤の充実を図るため、地域移行支援、自立生活援助、地域定着支援の事業所誘致を図ったが開設には至らなかった。また、令和4年度は「品川区地域自立支援協議会相談支援部会」で施設入所者に対して地域生活移行に関するアンケート調査を実施した。現在、調査中であるが、令和5年2月6日時点で2名の地域移行対象者を把握できている。</p>
<p>令和5年度</p>	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p>

成果目標 2		精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築																																																														
計画 (P) ↓ 実施 (D)	目標値	<p>【令和5年度末までの目標】</p> <p>①協議の場の開催回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年1回以上</td> <td>当事者および保健・医療・福祉に携わる人を含む様々な関係者が情報共有や連携を行い。支援体制の整備を進めるため、「品川区精神保健福祉地域連絡会」等を活用する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>②協議の場への参加人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25人/回</td> <td>保健、医療、福祉、介護、当事者・家族等、行政機関、学識経験者の参加人数</td> </tr> </tbody> </table> <p>③目標設定及び評価の実施回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回/年</td> <td>「品川区精神保健福祉地域連絡会」等を活用し、目標設定および評価を実施する。</td> </tr> </tbody> </table>		目標値	目標値設定の考え方	年1回以上	当事者および保健・医療・福祉に携わる人を含む様々な関係者が情報共有や連携を行い。支援体制の整備を進めるため、「品川区精神保健福祉地域連絡会」等を活用する。	目標値	目標値設定の考え方	25人/回	保健、医療、福祉、介護、当事者・家族等、行政機関、学識経験者の参加人数	目標値	目標値設定の考え方	1回/年	「品川区精神保健福祉地域連絡会」等を活用し、目標設定および評価を実施する。																																																	
	目標値	目標値設定の考え方																																																														
年1回以上	当事者および保健・医療・福祉に携わる人を含む様々な関係者が情報共有や連携を行い。支援体制の整備を進めるため、「品川区精神保健福祉地域連絡会」等を活用する。																																																															
目標値	目標値設定の考え方																																																															
25人/回	保健、医療、福祉、介護、当事者・家族等、行政機関、学識経験者の参加人数																																																															
目標値	目標値設定の考え方																																																															
1回/年	「品川区精神保健福祉地域連絡会」等を活用し、目標設定および評価を実施する。																																																															
主な内容 (実績等)	<p>【実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①協議の場の開催回数</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②協議の場への参加人数</td> <td>21人</td> <td>21人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③目標設定及び評価の実施回数</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【主な活動指標(精神障害者のサービス利用実績)】 *¹令和3年度末時点 *²令和4年11月末時点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">R3年度*¹</th> <th colspan="2">R4年度*²</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>見込</th> <th>実績</th> <th>見込</th> <th>実績</th> <th>見込</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同生活援助</td> <td>人/月</td> <td>67</td> <td>94</td> <td>70</td> <td>101</td> <td>73</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域移行支援</td> <td>人/月</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自立生活援助</td> <td>人/月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域定着支援</td> <td>人/月</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		区分	R3年度	R4年度	R5年度	①協議の場の開催回数	1回	1回		②協議の場への参加人数	21人	21人		③目標設定及び評価の実施回数	1回	1回		区分	単位	R3年度* ¹		R4年度* ²		R5年度		見込	実績	見込	実績	見込	実績	共同生活援助	人/月	67	94	70	101	73		地域移行支援	人/月	7	1	9	0	10		自立生活援助	人/月	1	0	2	0	3		地域定着支援	人/月	0	0	0	1	0	
区分	R3年度	R4年度	R5年度																																																													
①協議の場の開催回数	1回	1回																																																														
②協議の場への参加人数	21人	21人																																																														
③目標設定及び評価の実施回数	1回	1回																																																														
区分	単位	R3年度* ¹		R4年度* ²		R5年度																																																										
		見込	実績	見込	実績	見込	実績																																																									
共同生活援助	人/月	67	94	70	101	73																																																										
地域移行支援	人/月	7	1	9	0	10																																																										
自立生活援助	人/月	1	0	2	0	3																																																										
地域定着支援	人/月	0	0	0	1	0																																																										
区分	評価 (C) および改善 (A)																																																															
令和3年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>上記の協議の場を活用した情報共有を通じて共通認識を図っている段階である。令和4年度は、更なる共有を進め、精神障害の地域包括ケアにおける保健・医療・福祉の各々の役割を明確にしたうえで、支援体制の検討を進める。</p>																																																															
令和4年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>「品川区精神保健福祉地域連絡会」において、地域包括ケアを進めるため、精神障害者の病状不安定時の医療機関等の連携の在り方について関係機関で検討した。令和5年度は地域移行を具体的に進める会議体を新たに設け、実態把握の方法について検討する。</p>																																																															
令和5年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p>																																																															

成果目標 3		地域生活支援拠点等の整備																										
計画 (P) ↓ 実施 (D)	目標値	<p>【令和5年度末までの目標】 地域生活支援拠点等のための主な機能である「相談、緊急時の受入れ、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくり」の5つの機能の充実を図っていく。</p> <p>①地域生活支援拠点等の整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th colspan="3">目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>充実</td> <td colspan="3">地域生活拠点等の5つの機能の充実を図る。</td> </tr> </tbody> </table> <p>②地域生活支援拠点等の機能の充実</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th colspan="3">目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施</td> <td colspan="3">年一回以上、運用状況の検証および検討を実施する。</td> </tr> </tbody> </table>				目標値	目標値設定の考え方			充実	地域生活拠点等の5つの機能の充実を図る。			目標値	目標値設定の考え方			実施	年一回以上、運用状況の検証および検討を実施する。									
	目標値	目標値設定の考え方																										
充実	地域生活拠点等の5つの機能の充実を図る。																											
目標値	目標値設定の考え方																											
実施	年一回以上、運用状況の検証および検討を実施する。																											
主な内容 (実績等)	<p>【実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①地域生活支援拠点等設置数</td> <td>3か所</td> <td>3か所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②運用状況の検証・検討の実施回数</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【5つの機能】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.相談</td> <td>区関係部署やサービス提供事業所・相談支援事業所と連携し、相談・情報提供体制の強化を図った。</td> </tr> <tr> <td>2.緊急時の受入れ</td> <td>介護者の負担軽減を図るため、短期入所施設の活用を図った。 医療的ケアを要する障害児者に対する医療短期入所事業を開始した。 緊急時の受け入れが出来る「障害者グループホーム 出石つばさの家(西大井3丁目)」の実施設計を完了し、解体工事に着手した。</td> </tr> <tr> <td>3.体験の機会・場</td> <td>体験の場を備えた「障害者グループホーム 出石つばさの家(西大井3丁目)」の実施設計を完了し、解体工事に着手した。</td> </tr> <tr> <td>4.専門的人材の確保・養成</td> <td>移動支援に関する研修を実施し、支援者の養成に努めた。</td> </tr> <tr> <td>5.地域の体制づくり</td> <td>「地域生活支援拠点検討会」を開催し、地域生活支援拠点等の機能について検討した。</td> </tr> </tbody> </table>				区分	R3年度	R4年度	R5年度	①地域生活支援拠点等設置数	3か所	3か所		②運用状況の検証・検討の実施回数	1回	1回		区分	内容	1.相談	区関係部署やサービス提供事業所・相談支援事業所と連携し、相談・情報提供体制の強化を図った。	2.緊急時の受入れ	介護者の負担軽減を図るため、短期入所施設の活用を図った。 医療的ケアを要する障害児者に対する医療短期入所事業を開始した。 緊急時の受け入れが出来る「障害者グループホーム 出石つばさの家(西大井3丁目)」の実施設計を完了し、解体工事に着手した。	3.体験の機会・場	体験の場を備えた「障害者グループホーム 出石つばさの家(西大井3丁目)」の実施設計を完了し、解体工事に着手した。	4.専門的人材の確保・養成	移動支援に関する研修を実施し、支援者の養成に努めた。	5.地域の体制づくり	「地域生活支援拠点検討会」を開催し、地域生活支援拠点等の機能について検討した。
区分	R3年度	R4年度	R5年度																									
①地域生活支援拠点等設置数	3か所	3か所																										
②運用状況の検証・検討の実施回数	1回	1回																										
区分	内容																											
1.相談	区関係部署やサービス提供事業所・相談支援事業所と連携し、相談・情報提供体制の強化を図った。																											
2.緊急時の受入れ	介護者の負担軽減を図るため、短期入所施設の活用を図った。 医療的ケアを要する障害児者に対する医療短期入所事業を開始した。 緊急時の受け入れが出来る「障害者グループホーム 出石つばさの家(西大井3丁目)」の実施設計を完了し、解体工事に着手した。																											
3.体験の機会・場	体験の場を備えた「障害者グループホーム 出石つばさの家(西大井3丁目)」の実施設計を完了し、解体工事に着手した。																											
4.専門的人材の確保・養成	移動支援に関する研修を実施し、支援者の養成に努めた。																											
5.地域の体制づくり	「地域生活支援拠点検討会」を開催し、地域生活支援拠点等の機能について検討した。																											
区分	評価 (C) および改善 (A)																											
令和3年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】 上記内容の通り、障害者の地域生活を支援する機能は、充実を図っている段階である。 令和4年度は、引き続き、「(仮称)西大井三丁目グループホーム」の整備を進めるとともに、障害者の地域生活の支援に向けて、各機能を充実させていく。</p>																											

<p>令和4年度</p>	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>「地域生活支援拠点検討会」において、地域生活支援拠点機能を充実するため、相談・情報提供体制や体験の場の確保など必要な機能の検討を行った。</p> <p>令和4年度は、「障害者グループホーム出石つばさの家(西大井3丁目)」は実施設計が完了し、解体工事に着手した。令和5年度は、新築工事・運営事業者公募を実施し、令和6年4月に開設を予定している。</p>
<p>令和5年度</p>	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p>

成果目標 4

福祉施設から一般就労への移行等

【令和5年度末までの目標】

①就労移行支援事業等を通じて、令和5年度末に一般就労に移行する者の数

区分	目標値	目標値設定の考え方
一般就労移行者数	令和元年度の1.27倍以上 (126人)	福祉施設を退所して一般就労する人数
【内訳】		
就労移行支援事業所利用者数	令和元年度の1.3倍以上 (90人)	就労移行支援事業所の利用者で一般就労した人数
就労継続支援A型利用者数	令和元年度の1.26倍以上 (1人)	就労継続支援A型事業所の利用者で一般就労した人数
就労継続支援B型利用者数	令和元年度の1.23倍以上 (1人)	就労継続支援B型事業所の利用者で一般就労した人数

②一般就労移行者のうち就労定着支援事業の利用割合

区分	目標値	目標値設定の考え方
就労定着支援事業の利用割合	7割	一般就労移行者のうち、就労定着支援事業を利用した人数の割合

③就労定着支援事業による就労定着率

区分	目標値	目標値設定の考え方
就労定着率8割以上の事業所の割合	7割以上	就労定着支援事業所のうち就労定着率が8割以上の事業所が全体の7割以上

計画(P)
↓

実施(D)

目標値

主な内容
(実績等)

【実績】

※12月末時点

区分	R3年度	R4年度※	R5年度
①一般就労移行者数	60人	50人	
就労移行支援事業所からの移行	60人	50人	
就労継続支援A型事業所からの移行	0人	0人	
就労継続支援B型事業所からの移行	0人	0人	
②就労定着支援事業の利用割合	40%	39%	
③就労定着率80%以上の事業所の割合	66%	80%	

【主な活動指標(サービス利用実績)】

※4月～11月の平均値

区分	単位	R3年度		R4年度※		R5年度	
		見込	実績	見込	実績	見込	実績
就労移行支援	人/月	149	123	169	131	191	
就労継続支援A型	人/月	76	67	77	64	77	
就労継続支援B型	人/月	395	375	398	375	403	
就労定着支援	人/月	54	55	56	55	58	

区分	評価（C）および改善（A）
令和3年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>①令和4年3月末時点で、就労移行支援事業所から一般就労への移行者は60人で、概ね順調に推移している。就労継続支援A型事業所および就労継続支援B型事業所から一般就労への移行者は0人で、令和5年度末までの目標達成に向け、継続して取り組む必要がある。</p> <p>②就労定着支援事業の利用割合は40%で、計画通りに展開している。</p> <p>③就労定着率80%以上の事業所の割合は66%で、目標に近い割合となっている。</p> <p>令和4年度は、「品川区地域自立支援協議会就労支援部会」を活用して事業者と連携し、さらに一般就労を増やすとともに、短時間就労など多様な雇用形態の導入について検討する。</p>
令和4年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>①令和4年12月末時点で、就労移行支援事業所から一般就労への移行者は50人、就労継続支援A型事業所および就労継続支援B型事業所から一般就労への移行者は0人だった。令和5年度末までの目標達成に向け、継続して取り組む必要がある。</p> <p>②就労定着支援事業の利用割合は39%となっており、目標値を下回っている。</p> <p>③就労定着率80%以上の事業所の割合は80%で、目標値を上回っている。</p> <p>令和5年度は、「品川区地域自立支援協議会就労支援部会」を活用して、事業者と連携し、さらに一般就労を増やすとともに、超短時間就労を進めるため、連絡会開催や就労環境分析を実施する。</p>
令和5年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p>

成果目標 5		障害児支援の提供体制の整備等																																																																			
計画 (P) ↓ 実施 (D)	目標値	<p>【令和5年度末までの目標】</p> <p>①児童発達支援センターの設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2か所</td> <td>1か所目の児童発達支援センター「品川児童学園」の機能の充実を図り、2か所目の開設を目指す。</td> </tr> </tbody> </table> <p>②保育所等訪問支援の体制整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>充実</td> <td>保育所等訪問支援の充実を図る。</td> </tr> </tbody> </table> <p>③重症心身障害児の支援体制の整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児 発：2か所 放デイ：3か所</td> <td>重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所および放課後等デイサービスを1か所以上確保する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>④医療的ケア児支援のための関係機関等の協議の場の設置および開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置する 年1回以上開催</td> <td>「医療的ケア児等支援関係機関連絡会」を設置し、年1回以上開催する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤医療的ケア児等コーディネーターの配置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3人配置</td> <td>東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の修了者を区内施設等に配置する。</td> </tr> </tbody> </table>				目標値	目標値設定の考え方	2か所	1か所目の児童発達支援センター「品川児童学園」の機能の充実を図り、2か所目の開設を目指す。	目標値	目標値設定の考え方	充実	保育所等訪問支援の充実を図る。	目標値	目標値設定の考え方	児 発：2か所 放デイ：3か所	重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所および放課後等デイサービスを1か所以上確保する。	目標値	目標値設定の考え方	設置する 年1回以上開催	「医療的ケア児等支援関係機関連絡会」を設置し、年1回以上開催する。	目標値	目標値設定の考え方	3人配置	東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の修了者を区内施設等に配置する。																																												
	目標値	目標値設定の考え方																																																																			
2か所	1か所目の児童発達支援センター「品川児童学園」の機能の充実を図り、2か所目の開設を目指す。																																																																				
目標値	目標値設定の考え方																																																																				
充実	保育所等訪問支援の充実を図る。																																																																				
目標値	目標値設定の考え方																																																																				
児 発：2か所 放デイ：3か所	重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所および放課後等デイサービスを1か所以上確保する。																																																																				
目標値	目標値設定の考え方																																																																				
設置する 年1回以上開催	「医療的ケア児等支援関係機関連絡会」を設置し、年1回以上開催する。																																																																				
目標値	目標値設定の考え方																																																																				
3人配置	東京都医療的ケア児コーディネーター養成研修の修了者を区内施設等に配置する。																																																																				
主な内容 (実績等)	<p>【実績】</p> <p>①児童発達支援センターの設置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童発達支援センター延べ設置数</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・2か所目の児童発達支援センターの設置に向けて、検討を進めた。</p> <p>②保育所等訪問支援の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援事業所の誘致に努めた。 ・保育所等訪問支援の周知を図るため、区立保育園・区立小中学校の職員に向けた保育所等訪問支援の説明会を開催した。 <p>【主な活動指標(サービス利用実績)】 ※4月～11月の平均値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度※</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>見込</th> <th>実績</th> <th>見込</th> <th>実績</th> <th>見込</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">保育所等訪問支援</td> <td>人/月</td> <td>15</td> <td>28</td> <td>20</td> <td>37</td> <td>25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日/月</td> <td>24</td> <td>49</td> <td>31</td> <td>63</td> <td>40</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>③重症心身障害児の支援体制の整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童発達支援</td> <td>1か所</td> <td>2か所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>放課後等デイサービス</td> <td>2か所</td> <td>2か所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>④医療的ケア児支援のための関係機関等の協議の場の設置および開催</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協議の場の設置 年間開催回数</td> <td>設置 1回</td> <td>設置 1回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤医療的ケア児等コーディネーターの配置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ配置人数</td> <td>5人</td> <td>7人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				区分	R3年度	R4年度	R5年度	児童発達支援センター延べ設置数	1か所	1か所		区分	単位	R3年度		R4年度※		R5年度		見込	実績	見込	実績	見込	実績	保育所等訪問支援	人/月	15	28	20	37	25		日/月	24	49	31	63	40		区分	R3年度	R4年度	R5年度	児童発達支援	1か所	2か所		放課後等デイサービス	2か所	2か所		区分	R3年度	R4年度	R5年度	協議の場の設置 年間開催回数	設置 1回	設置 1回		区分	R3年度	R4年度	R5年度	延べ配置人数	5人	7人	
区分	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
児童発達支援センター延べ設置数	1か所	1か所																																																																			
区分	単位	R3年度		R4年度※		R5年度																																																															
		見込	実績	見込	実績	見込	実績																																																														
保育所等訪問支援	人/月	15	28	20	37	25																																																															
	日/月	24	49	31	63	40																																																															
区分	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
児童発達支援	1か所	2か所																																																																			
放課後等デイサービス	2か所	2か所																																																																			
区分	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
協議の場の設置 年間開催回数	設置 1回	設置 1回																																																																			
区分	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
延べ配置人数	5人	7人																																																																			

区分	評価（C）および改善（A）
令和3年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>①令和3年度に児童発達支援センターの設置に向け検討を進め、令和4年度に2か所目の児童発達支援センターの整備検討を行う予定である。</p> <p>②令和3年度は、新たな事業所の開設には至らなかった。次年度も引き続き、新規事業所の誘致を図る。 関係機関への周知により、保育所等訪問支援について理解を共有できた。令和4年度についても、引き続き、事業所誘致を進める。</p> <p>③令和3年度は、新たな事業所の開設には至らなかった。次年度も引き続き、補助金について周知し、新規事業所の誘致を図る。</p> <p>④医療的ケア児等関係機関連絡会を設置し書面開催にて実施。計画通りに進めた。</p> <p>⑤医療的ケア児等コーディネーターを5人配置し、目標を上回った。</p>
令和4年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>①令和4年度に2か所目の児童発達支援センター整備検討を行い、令和5年度に改修設計、令和6～7年度に改修工事・運営事業者公募を実施し、令和7年度に開設の予定である。</p> <p>②新規事業所の誘致を行ったが、新たな事業所開設に至らなかった。次年度も引き続き、新規事業所の誘致を図る。</p> <p>③令和4年度は、重症心身障害児向けの児童発達支援事業所を1か所開設した。次年度も引き続き、重症心身障害児向けの事業所の誘致を図る。</p> <p>④医療的ケア児等関係機関連絡会を令和5年3月下旬に開催の予定である。</p> <p>⑤医療的ケア児等コーディネーターは新規で2名配置し、延べ7名の配置となった。 また、インクルーシブひろばベルにおいて、医療的ケア児等コーディネーターが医療的ケア児に関する子育て等の相談を受けている。</p>
令和5年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p>

成果目標 6		相談支援体制の充実・強化等																	
計画 (P) ↓ 実施 (D)	目標値	<p>【令和5年度末までの目標】</p> <p>①障害の種別や各種のニーズに対応できる総合的・専門的な相談支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>充実</td> <td>基幹相談支援センターにおける相談機能、地域の相談支援機関それぞれの役割と連携方法を整理し、相談支援体制の充実と周知を図る。</td> </tr> </tbody> </table> <p>②地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導・助言</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>充実</td> <td>地域拠点相談支援センターや「品川区地域自立支援協議会」を有効に活用する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>③相談支援事業者の人材育成の支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8回/年</td> <td>「福祉カレッジ」(品川介護福祉専門学校)で研修を実施する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>④地域の相談機関との連携強化の取組</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6回/年</td> <td>「相談支援事業所連絡会」を開催する。</td> </tr> </tbody> </table>		目標値	目標値設定の考え方	充実	基幹相談支援センターにおける相談機能、地域の相談支援機関それぞれの役割と連携方法を整理し、相談支援体制の充実と周知を図る。	目標値	目標値設定の考え方	充実	地域拠点相談支援センターや「品川区地域自立支援協議会」を有効に活用する。	目標値	目標値設定の考え方	8回/年	「福祉カレッジ」(品川介護福祉専門学校)で研修を実施する。	目標値	目標値設定の考え方	6回/年	「相談支援事業所連絡会」を開催する。
	目標値	目標値設定の考え方																	
充実	基幹相談支援センターにおける相談機能、地域の相談支援機関それぞれの役割と連携方法を整理し、相談支援体制の充実と周知を図る。																		
目標値	目標値設定の考え方																		
充実	地域拠点相談支援センターや「品川区地域自立支援協議会」を有効に活用する。																		
目標値	目標値設定の考え方																		
8回/年	「福祉カレッジ」(品川介護福祉専門学校)で研修を実施する。																		
目標値	目標値設定の考え方																		
6回/年	「相談支援事業所連絡会」を開催する。																		
主な内容 (実績等)	<p>【実績】</p> <p>① 障害の種別や各種のニーズに対応できる総合的・専門的な相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな相談支援事業所も含めて相談支援マニュアルについて確認を行った。 地域自立支援協議会相談支援部会において、地域生活移行に関するアンケート調査を施設入所者に対して行った。 <p>②地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導・助言</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域拠点相談支援センターにて、指定特定相談支援事業者に対し、訪問等による支援を行った。 <p>③相談支援事業者の人材育成の支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉カレッジの開催</td> <td>8回</td> <td>2回済/全7回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>④地域の相談機関との連携強化の取組</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談支援事業所連絡会</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		区分	R3年度	R4年度	R5年度	福祉カレッジの開催	8回	2回済/全7回		区分	R3年度	R4年度	R5年度	相談支援事業所連絡会	3回	3回		
区分	R3年度	R4年度	R5年度																
福祉カレッジの開催	8回	2回済/全7回																	
区分	R3年度	R4年度	R5年度																
相談支援事業所連絡会	3回	3回																	
区分	評価 (C) および改善 (A)																		
令和3年度	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>①新たな相談支援事業所も含めて、相談支援についての共通認識が図れた。 令和4年度について、相談支援システムネットワークについて準備を進める。</p> <p>②品川区地域自立支援協議会全体会や相談支援部会での課題検討や意見交換を通じて、相談支援員が自発的に考え協働して取り組むことが増えている。</p> <p>③福祉カレッジの開催回数は8回で計画通りに実施した。</p> <p>④相談支援事業所連絡会の開催回数は3回で、令和3年度時点では未達成であった。 令和4年度は、計画通りに実施し、引き続き、情報共有の場を積極的に設け、関係機関との連携強化を図るものとする。</p>																		

<p>令和4年度</p>	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p> <p>①相談支援事業所連絡会で、相談支援についての共通認識を深めるとともに事例検討などを行った。また、相談支援システムネットワークは令和4年度にシステム構築作業を行い、令和5年度から運用開始する予定である。</p> <p>「品川区地域自立支援協議会相談支援部会」で施設入所者に対して地域生活移行に関するアンケート調査を実施し、ニーズの把握に努めた。</p> <p>②品川区地域自立支援協議会全体会や相談支援部会での課題検討や意見交換を通じて、相談支援員が自発的に考え、協働して取り組む機会が増えた。</p> <p>地域拠点相談支援センターにて、指定特定相談支援事業者に対し、訪問等による支援を行い、連携の強化を図った。</p> <p>③福祉カレッジの開催は3月末までに7回を予定している。目標の8回に満たないもののほぼ順調に実施できている。</p> <p>④相談支援事業所連絡会を3回開催した。目標は未達成であったが、情報共有の場を設けたことで関係機関との連携を強化することができた。</p>
<p>令和5年度</p>	<p>【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】</p>

成果目標 7		障害福祉サービス等の質を向上させるための取り組みに係る体制の構築																			
計画 (P) ↓ 実施 (D)	目標値	【令和5年度末までの目標】 ①障害福祉サービス等に係る各種研修の活用 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th colspan="3">目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20人/年</td> <td colspan="3">都道府県が実施する障害福祉サービス等に係る研修や、その他の研修に参加する。</td> </tr> </tbody> </table> ②障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果の共有 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th colspan="3">目標値設定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体制構築</td> <td colspan="3">障害者自立支援審査支払等システム等による審査結果を分析してその結果を活用し、事業所や関係自治体等と共有する体制を構築する。</td> </tr> </tbody> </table>				目標値	目標値設定の考え方			20人/年	都道府県が実施する障害福祉サービス等に係る研修や、その他の研修に参加する。			目標値	目標値設定の考え方			体制構築	障害者自立支援審査支払等システム等による審査結果を分析してその結果を活用し、事業所や関係自治体等と共有する体制を構築する。		
	目標値	目標値設定の考え方																			
20人/年	都道府県が実施する障害福祉サービス等に係る研修や、その他の研修に参加する。																				
目標値	目標値設定の考え方																				
体制構築	障害者自立支援審査支払等システム等による審査結果を分析してその結果を活用し、事業所や関係自治体等と共有する体制を構築する。																				
主な内容 (実績等)	【実績】 ①障害福祉サービス等に係る各種研修の活用 ※令和4年12月末時点 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修参加人数</td> <td>36人</td> <td>31人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ②障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果の共有 システム導入により給付情報審査結果を確認し、当該事業所や関係自治体と正しい請求情報を共有した。				区分	R3年度	R4年度	R5年度	研修参加人数	36人	31人										
区分	R3年度	R4年度	R5年度																		
研修参加人数	36人	31人																			
区分	評価 (C) および改善 (A)																				
令和3年度	【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】 ①研修参加人数の目標を上回った。 引き続き、都の専門研修を活用し、区職員および障害福祉サービス従事者のスキルアップを図り、障害福祉サービスの質の向上に努める。 ②支払システム導入の検討を行った結果、次年度は、同システムを導入予定で、サービス提供事業所と審査結果の共有を進める。																				
令和4年度	【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】 ①令和3年度に引き続き、研修参加人数の目標を上回った。 今後も都の専門研修を活用し、区職員および障害福祉サービス従事者のスキルアップを図り、継続的な障害福祉サービスの質の向上に努める。 ②システム導入により、サービス提供事業所との審査結果共有が迅速となった。																				
令和5年度	【目標等を踏まえた評価や改善方法、次年度における取組等】																				